神杉自治会だより

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
発刊 2019/3/11
2月末(前月比)
人口 1,535 (+4)
世帯 599 (+4)
ホームページ
http://kamisug-m.com/

要望書提出

神杉地区住民の長年の念願である神杉コミュニティセンター改築に向けて、神杉コミュニティ改築促進委員会では、昨年から署名活動を展開され、地区内二十二団体長と地区内外千二百五十五名の沢山の署名が地区促進委員の働きかけにより集まりました。

改築促進委員会では平成三十一年二月二十日にこの署名に込められた熱意と取り組みを三次市に伝えるため、紹介議員の保実　治、澤井信秀両議員の同席のもと、有田雅俊委員長は新祖光敏・山口　浄副委員長・向井一彦老人クラブ連合会長・有田新治自治連事務局長と共に、全署名簿を添え増田和俊三次市長と面会し、要望書を手渡しました。

面談では誰もが好印象と感触を得ており、今後の進展を期待しているところです。また、とき恰も予算編成時期でもあります。早期完成を目指して今後も頑張りましょう。

要望書

一、要望の要旨
神杉のまちづくりを進める上において拠点施設であり、老朽化等により重要課題となっている公共施設神杉コミュニティセンターの早期改築を行っていただきたい。

二、要望の理由
平素から市行政におかれましては、安全で安心して暮らせる市民生活優先の市政、とりわけ地域の拠点づくりを推進しておられますことに深く敬意を表します
神杉地区におきましては、小学校・保育所・コミュニティセンターの公共施設が同一敷地内に立地し、子供から高齢者までふれあい、支え合う環境のなかで、地域の拠点として相互の連携を図り教育、文化、生涯学習、スポーツ等に活動しているところであります。
こうした中で平成二十九年度には、保育所・プール改築、こども集会所の整備を行っていただき、子育て環境を整えて頂きましたことに深く感謝申しあげます。
他方コミニティセンターについては、上記施設と同時に改築要望を行ってきたところです。
神杉コミュニティセンターは、昭和五十六年に建設され、翌年昭和五十七年度開設以来三十六年経過しております。施設の劣化はさることながら、生涯学習や高齢者・障がい者の利用、さらには災害時の避難所等様々な活動に対して時代の変遷とともに、安全性、利便性が機能的に支障を来すなど、住民ニーズに合わなくなってきており、神杉まちづくり拠点施設の改築を行っていただくことを地区住民一同強く願っております。
地域といたしましても、平成三十年十二月に「神杉コミュニティセンター改築促進委員会」を設置いたしました。この整備事業が地域づくりを更に推進する機会になると考えており、事業の推進などに最大限の協力を行っていく所存です。
つきましては、神杉コミュニティセンターの早期改築を実現していただきたく地区住民の総意として、署名を添えて要望いたします。

平成三十一年二月二十日

三次市長　増田　和俊　様

要望者
三次市高杉町一六八四-一
神杉コミュニティセンター改築促進委員会
委員長　有田　雅俊
副委員長　新祖　光敏
副委員長　山口　浄
老人クラブ連合会　会長　向井　一彦
JA三次女性部神杉支部長　久藤　ともえ

平成 30 年度　自治連行事“この１年をふりかえって”

４月１日

拠点施設の充実は順調に進みました。

新たに保育所・こども集会所・小学校プールが新築なりました。

５月２７日

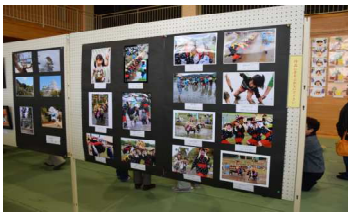
神杉三大行事のトッププバッターは小学校・保育所・自治連合同の大運動会です。本年度で１０回となりました。

６月１０日

第１３回を迎えた神杉大田植。やはり田植えの花形は早乙女さんです。ことしも既に準備が進んでいます。あなたの参加をお待ちしてます。

１１月４日

ふれあい祭りは第 25 回となりました。メインゲストに『そが　みまこ』さんをお迎えして盛大に開催しました。



二月二十三日(土)社会福祉協議会・ボランティア会・民生児童委員・高齢者見守り隊の二十名は今年度四回目となる給食サービスを行いました。このサービスは四半期に一度手づくりお弁当のお届けと併せて安否確認も兼ねて訪問しております。今回は七十一世帯の九十六名の方々にお配りしました。

《こんだて》

ごはん・卵の花・卵焼き・シャケ・かきあげ・かまぼこ・黒豆・かぼちゃ・大根・たくあん・・紅白なます・オレンジ・フリカケ

自治連行事写真の掲載について

神杉自治連合会は５つの事業部会と 16 講座で活発に活動されています。その活動の模様をこの『自治連だより』に載せ、同一のものをホームページにもアップしています。つきましては、あなたの写真を行事写真として使わさせていただく場合もあります。肖像権等のことがありますがご了承願います。

中国新聞からお願い

中国新聞は３月から紙面をリニューアルされました。特に皆さんが主役のコーナーも新設されます。つきましては、このコーナーへの投稿依頼がありました。題材は「スポーツはつらつ」「おめでとう記念日」「わたしの夢」「頑張ってます」などです。
宛名は中国新聞三次支局・エリア＋係(コーナー名)
メールアドレス：miyoshi@chugoku-np.co.jp/ です。
詳しくは　中国新聞三次支局
〒728-0021　三次市三次町 1506　☎63-5155　まで

東部地区文化交流会開催

２月１６日(土)～１７日(日)　和田小学校体育館にて第１８回文化交流会(作品展示の部)が開催されました。この交流会は住民自治活動の各講座を通してその成果を発表し、芸術文化の継承と振興を図る事を目的にしています。神杉地区からも書道・パソコン・パッチワーク・陶芸・絵手紙の各講座から出品されました。

2/13 わくわく講座

今回は講師に元自治連会長であり神杉郷土誌編纂委員長の山田幸三さんをお迎えして「神杉の百姓一揆」と題してご講演いただいた。この神杉があるのも何度もおとずれた飢饉に対応した先人達の活躍に感謝感動させられた講演でした。

愛の灯

神杉地区社会福祉協議会へ平成三十一年二月一日から二月末日までに、次の方々からご寄付が寄せられました。

[redacted]

紙面をおかりしまして衷心より厚くお礼申し上げます

ソフトバレーボール開催！！

スポーツ振興部会では去る二月十七日(日)神杉小学校体育館において地区親善球技大会を開催しました。

大会は小学生から大人まで二十名余りの参加者を三チームに振り分けて各チームの総当り戦で行いました。珍プレー・好プレー続出の楽しい時間を過ごしました。

ドリルで穴あけ

木槌で打ち込み

憩いの森づくり実行委員会では３月１日春間近な尾首の山憩いの森でシイタケ植菌を行いました。この事業は毎年この時期に神杉小学校３年生を迎えて、一緒に作業しています。今年は19名で１００本余りの原木に菌駒を打ちこみました。この原木のしいたけは２夏過ぎた秋から発生するそうです。彼らが６年生になった時に一人２本づつ配布する予定です。現在、憩いの森では約２５０本が育っています。

３月４月の自治連行事

３月

１１(月)	広報紙配布
〃	公衆衛生・生活安全部会
１２(火)	青少年子育て支援部会
１３(水)	わくわく講座
１４(木)	大田植総務部会
１７(日)	グランドゴルフ月例会
１８(月)	社会福祉部会
〃	スポーツ振興部会
２１(日)	よいとこ保存会理事会
２６(火)	文化・生涯学習部会
２８(木)	大田植第２回実行委員会

４月

８(月)	神杉地区自治会連合会監事監査
１１(木)	自治連理事会
１８(木)	神杉地区自治会連合会総会

編集後記

今年ほど雪の降らない冬が終わり春の息吹を感じる季節になりました。大きく深呼吸して体全体で春を感じてみましょう。でも、花粉症の人は無理ですよね。今年の花粉は最強レベルですから。なので、私は食で春を感じてみようと思います山菜・蕗の薹・いちご・アサリ・・ハウス栽培や養殖で年中手に入るものもたくさんありますが、やっぱり旬の時期に食べるのが一番。栄養価も旬の時期が高いそうで、ついつい食べ過ぎて後悔ばかりしている私ですが、おいしく食べられることに喜び、感謝して、思いっきり食で春を満喫したいと思います。新年度は皆さんからのいろんな情報をお待ちしています。(智)